

平成28年度 広尾高校卒業生 進路状況

今年度の広尾高校卒業生は、次のような進路結果となりました。

一昨年度より中学校の時に開催されている「パワーアップノート」の取り組みを高校でも「ブラッシュ・アップ・ノート」として継続的に取り組んできました。これは家庭学習の習慣づけと基礎学力の強化が目的です。さらに、全員が漢字・数学・英語のいずれかの検定の合格に向けて、朝学習とリテラシーテストを通して日々努力を重ねてきました。また、放課後の進学講習を積極的に受講したり、長期休業中には札幌の大手予備校での受験講習に参加したりして、より実践的な受験対策も行いました。さらに、進路目標の実現に向け、日常生活の中でも言葉遣いや挨拶、身だしなみに気を配りました。

これからは、それぞれが選択した道を進みますが、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、この6年間で培ったことを力に頑張ってもらいたいと思います。



◆ 進学状況 ・ ・ ・ ・ ・ 進学希望者 31名

進路区分	合格者数	合格先
4大 国公立	3	名寄市立大学、北見工業大学(2)
4大 私立	9	北海学園大学、日本医療大学、札幌保健医療大学、北海道科学大学(2)、札幌国際大学、北海道医療大学、北海道薬科大学、札幌学院大学、
短大 私立	2	帯広大谷短期大学(2)
看護学校	3	帯広高等看護学院、JA北海道厚生連旭川厚生看護専門学校、独立行政法人国立病院機構北海道医療センター附属札幌看護学校
専門・専修学校	15	札幌放送芸術専門学校(3)、札幌スクールオブミュージック&ダンス専門学校(2)、札幌こども専門学校、札幌医療秘書福祉専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校、北海道情報専門学校、吉田学園動物看護専門学校、北海道介護福祉専門学校、北海道医業専門学校、北海道立帯広高等技術専門学院、北海道立漁業研修所(2)
合計	32	注) 進学状況は3月7日現在のものです。

◆ 就職状況 ・ ・ ・ ・ ・ 就職希望者 18名

進路区分	内定者数	内定先
町内	5	十勝海運株式会社、農協サイロ株式会社、有限会社田中建設、広尾町立養護老人ホームかもめ(2)
管内	11	中札内村農業協同組合、六花亭製菓株式会社、株式会社アグリスタッフ、SBSフレックネット株式会社(2)、播磨建設工業株式会社、株式会社ルーキーファーム、株式会社ノースプロダクション、ネットトヨタ帯広株式会社、アムルシステム、ケアステーションひかり
道外	1	シュルリアル
公務員	1	北海道警察
合計	18	注) 就職状況は3月7日現在のものです。

《編集後記》今年度の「中高一貫教育だより」は、これが最後の発行になりますが、学校生活を生き生きと過ごしている生徒たちの様子が伝わっていたら幸いです。中高一貫教育の取り組みを町民の皆様にご理解いただけるように、部員全員で広報活動に取り組んでまいりました。記事に関してご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げますとともに、広尾町中高一貫教育がますます成果を上げることができるよう、さらに努力していききたいと思います。今後ともご愛読くださいますようよろしくお願い致します。(中高一貫広報部一同)

中高一貫教育だより

広尾の子どもは広尾で育てる



QRコードに携帯・スマホのバーコードリーダーをかざしてください。広尾町のホームページに飛ぶことができます。

No. **47**
2017.3
《発行者》
広尾町中高一貫
教育推進委員会



【広尾中学校3年 二本柳遥汰さんの感想】

私が中高一貫進路講話を聴いて思ったことは、講話をしてくださった高校の人たちは、自分のやりたいことをするために勉強の努力をして、就職や大学、専門学校に合格をしていました。なので自分も普段の生活を見直して、今まで以上に勉強を行い将来の夢である理学療法士に向けて頑張っていきたいと思います。

【豊似中学校1年 山口歩夢さんの感想】

高校生の進路を実現した話を聞き、目標をしっかりとって努力することの大切さを実感しました。特に、警察官への夢を実現させた高校生の太坂さんの話はとても将来の参考になりました。これから、僕自身も目標をしっかりとって頑張りたいと思います。ありがとうございました。



SCC(中高乗り入れ授業)の記録

前号に引き続き SCC 授業について、ご紹介いたします。
いつもと違う雰囲気で行われる授業は、生徒も教員も新しい学びがたくさんあります。



11月28日(月)
豊似中学校



広尾高校の今田朋美先生による書道の出前授業が、豊似中学校で行われました。「魚」や「羽」など、各自お気に入りの一文字を選び、その文字に対してのイメージを高め、大きな紙に飛び込むように、おもいつきり筆を動かしました。作品完成後は、お互いの書の良さや思いを交流しました。

「もう一枚書きたい！」の声も聞こえ、充実した時間になりました。



12月15日(木)
広尾中学校



広尾高校の中野俊光先生による北方領土学習の出前授業が両中学校で行われました。北方領土の地理や歴史、ビザなし交流の様子について詳しく学習しました。みんなで北方領土に関する写真を見たり、クイズに楽しく答えてもらったりして充実した時間を過ごすことができました。折しも12月15日は、ロシアのプーチン大統領が来日し、安倍首相との日ロ首脳会談が行われた日でもありました。また2月7日は「北方領土の日」で、豊似中学校での最後の北方領土学習になりました。

この授業が生徒たちにとって北方領土問題についてさらに興味を持つきっかけとなれば良いと思います。



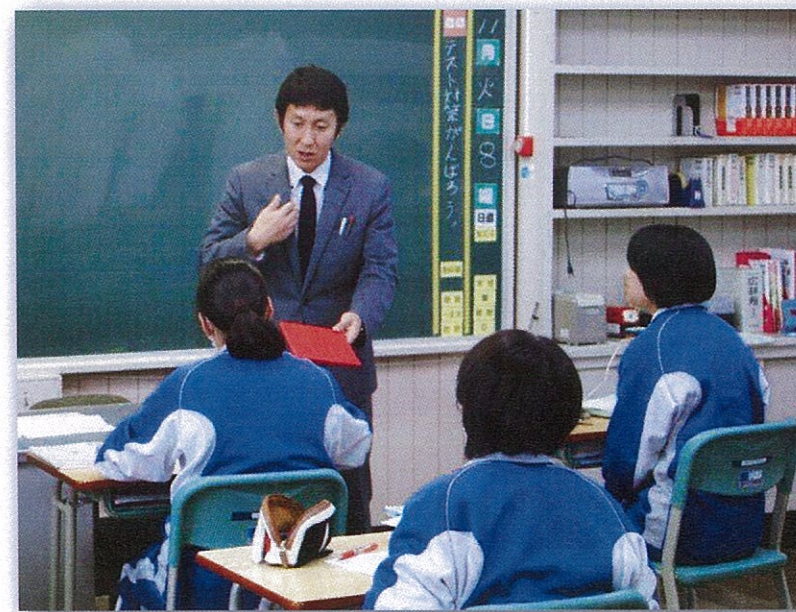
12月20日(火)
広尾中学校



高校生が中学生に教える「チューター授業」が行われました。広尾高校の2年生の特進コース14名が、広尾中学校の3年生の授業に参加し、それぞれ小グループごとに問題の解き方を教えました。自分が理解していることを相手に教えることで、さらに深い知識の定着が身についた高校生と、聞きやすい環境の中で理解が深まった中学生、お互いに有意義な時間を過ごし、これからの数学的な意欲の向上につながったはずです。



11月8日(火)
豊似中学校



広尾高校の杉崎先生が、豊似中学校で、総合学カテストCの対策講座を担当してくれました。

3年生は高校を決めるために参考になる重要なテストなので真剣に授業を受け質問をしていました。杉崎先生は、現在完了や基本構文など、文法を中心に丁寧に説明し、生徒はポイントをしっかりと理解出来たと思います。

生徒からは「いつもより解くことができた!」「高校の先生の授業が受けられてよかった」など感想が聞かれました。